

# 区医だより

発行●浪速区医師会 編集●広報部

## 巻 頭 言

### 私 の 終 活

中 村 淳 子

(中村クリニック 院長)

麻酔科（ペインクリニック）を標榜しておりますが、自分の年令を考えて、ブロック注射をするのは止めました。注射をして欲しいという患者さんに断るのは抵抗がありましたが、やはり年なんだと思うこともあり、決心しました。

例えば、バスに乗っていた時のことですが、私の前に年配の女性が立たれたので反射的に席を立て「どうぞ」って言ったら、その方が妙な顔をされたのです。自分より年寄りに席を譲られたと思っているような顔でした。私は、もう座っていい年令だったのです。その証拠に、敬老の日には町内会からお祝いを戴いていますものね。それに視力の衰えも感じますし、ここらが潮時とブロック注射を止めたのは正解だと思っています。それから、車の運転もぼつぼつ止めるべきか悩んでいますが、なかなか決心が付きません。高令者の事故のニュースを見る度に、他人事ではないと思っていますが、通勤や買い物の不便さを考えると、まだ車は手放せないなと思うのです。運転免許更新時に、認知症のテストが入る時には考えようと思っていますが…。

以前より、いつ死んでもいいように、60代の元気で体力のある間に身辺整理をするつもりでしたが、切羽詰まった感がなく、なか

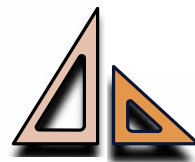
か出来ないでおりました。それが、7年前に父が亡くなり、4人兄弟なのですが、私が父と二世帯住宅で住んでおりましたので、ほとんど1人で遺品整理をしました。3年以上かかったのですが、特に時間を取られたのは、写真の整理でした。折しも、その頃、断捨離や終活の話題が多く、たまたま見ていたテレビで、遺品整理のプロが、写真は数枚だけ残して後は処分すると言っていたので、それに従い残すものを選んでいったのですが、なかなか減りません。捨てる、捨てないを何回か繰り返して、やっとアルバム1冊分にしました。父親の遺品整理が終わった後、こんな苦労を息子にはさせられないと、私自身の身辺整理を本気で始めることにしました。今までなかなか捨てられなかった物も、父親の遺品整理の経験から思い切りよく処分することが出来るようになっていて、まだまだ整理する物はたくさんありますが、納戸、クローゼット、食器棚は大分すっきりしました。それから、エンディングノートも書き始めました。でも、介護が必要になった時、治る見込みのない病気になった時にどうして欲しいかは、前々から考えていることなので、すぐ書けましたが、その他にもたくさん項目があり、書



くのが面倒になったというのもありますが、何か気分が乗らなくなって中断しています。休日の度に終活に励んでいたら、老け込んでしまったようで嫌気が差してきたのです。そんな折、西成区で開業している同級生から食事の誘いがありました。久しぶりに会った彼女は、若々しく、きれいで、バイタリティに溢れていて圧倒されました。当然まだまだリタイアなど考えていません。それに比べて、私は自分がすごくしょぼくれているようで、その時、先々の心配ばかりして終活にうつを抜かしている場合じゃない、今、現在が大事なのだと思います。勿論、今でもいつ死んでもいいようにしておきたいという気持ちは変わりませんが、終活はあまり頑張り過ぎず、気軽にするのがいいようです。



## 理事会報告



### ◎平成 29 年度 10 月定例理事会

日 時 平成 29 年 10 月 27 日〈金〉

午後 8 時～午後 10 時 6 分

場 所 浪速区医師会 会議室

### 協議事項

1. 第 42 回大阪府医師会社会保険指導者講習会（12 月 6 日〈水〉午後 2 時）への出席者について  
府医より 4 名程度の出席依頼（審査委員の出席を含む）があった。

協議の結果、澤井会長、有田副会長、徳田副会長が出席することに決定した。

2. 新年互礼会（平成 31 年 1 月 20 日〈土〉午後 6 時・スイスホテル南海大阪 シェルブルー 35 F）の開催について  
＜澤井会長＞  
今年度も例年どおり開催したい。

協議の結果、了承。来賓等については例年通りとすることとなった。

3. パート・アルバイト職員の時間給について  
＜木田理事＞  
29 年 9 月 30 日労働分より大阪府の最低賃金 883 円から引き上げとなり、909 円に改定となった。  
これに伴い、本会の時間給も値上した。  
事後になるが、承認願いたい。

協議の結果、了承。

4. 本会の年末年始の休館日（12 月 29 日〈金〉～1 月 4 日〈木〉）について

＜山田理事＞  
日程は府医と同じである（12/28 午後 4 時仕事納め）。

協議の結果、了承。

## 5. その他

- (1) 拡大医療問題研究委員会「宗清皇一衆議院議員講演会」への出席者について

＜澤井会長＞  
標記講演会への出席者（5 名）決めたい。  
詳細は次のとおり。  
日時 12 月 9 日（土）午後 1 時 30 分～3 時  
場所 天王寺都ホテル 6 階 吉野の間

協議の結果、澤井会長、有田副会長、徳田副会長、久保田副会長、福永理事が出席することに決定した。

- (2) 社会福祉協議会が実施する「随時ケア会議」への医師の出席について

＜有田副会長＞  
現在、医師が参加しない会となっているとの情報があった。

協議の結果、社会福祉協議会に対し、今後、随時ケア会議を開催する際には、医師にも開催の連絡をしていただくよう依頼することとなった。

## 報告事項

1. 郡市区等医師会長協議会について

（10 月 27 日（金）） ＜澤井会長＞  
次第は次のとおり。

- ▷開会  
▷会長挨拶  
▷連絡事項

- (1) 糖尿病重症化予防のための職域・医療連携推進事業の件  
(2) 大阪府福祉医療費助成制度の再構築の件  
(3) 第 42 回大阪府医師会社会保険指導者講習会（伝達講習会）開催の件  
(4) 「府医ニュース」新春随想の執筆依頼

の件

- (5) 第 25 回 KIX 泉州国際市民マラソン大会開催に伴う医師派遣の件  
(6) 拡大医療問題研究委員会「宗清皇一衆議院議員講演会」開催の件  
(7) 11 月度行事・会合日程の件

▷協議

▷閉会

（詳細 略）

2. 大阪市医師会連合会委員会について

（10 月 16 日（月）） ＜澤井会長＞

次第は次のとおり。

▷協議事項

- (1) 平成 29 年度会議日程（変更）の件

▷連絡事項

- (1) 大阪市がん検診個別受診勧奨実施の件  
(2) 平成 29 年度大阪市立学校園教職員ストレスチェック制度にかかる面接指導業務委託契約の件  
(3) 平成 30 年度大阪市嘱託産業医推薦依頼の件  
(4) その他

▷報告事項

- (1) 大阪市障がい支援区分認定審査会役員会（9 月 8 日）報告の件  
(2) 第 2 回大阪市社会福祉審議会 高齢者福祉専門分科会保健福祉部会（9 月 28 日）報告の件  
(3) その他  
▷会議日程

（詳細 略）

3. 東部地区医師会懇親会について

（10 月 7 日（土）） ＜澤井会長＞  
ホテルニューオータニにて午後 6 時より開催された。

8 医師会の会長、副会長 28 名が出席、本会からは 3 名（澤井会長・徳田副会長・久保田副会長）が出席した。出席者全員が一言ずつ述べるとともに懇親を深めた。なお、来年の幹事は城東区に決まった。

（詳細 略）

4. 生野区医師会創立 70 周年記念式典について

(10 月 14 日〈土〉) <澤井会長>  
帝国ホテル大阪にて午後 6 時より開催された。

京都大学 iPS 細胞研究所所長である山中伸弥先生や府医茂松会長が祝辞を述べられ、盛会な祝宴であった。

(詳細 略)

5. 学術講演会について

(9 月 9 日〈土〉) <徳田副会長>  
講演内容は次のとおり。

演題 LDL 低下療法の最近の話題

—JAS ガイドライン 2017 をふまえて—

講師 大阪警察病院 循環器内科

部長 樋口 義治 先生

出席者数 18 名

共催 アステラス製薬株式会社

アステラスアムジェンバイオフーマ

株式会社

情報提供 レパーサ皮下注 140mg について

(詳細 略)

6. 大阪市介護認定審査会役員会について

(10 月 26 日〈土〉) <徳田副会長>  
次第は次のとおり。

▷開会

▷案件

(1) 大阪市の要介護認定状況について

(2) 大阪市認定事務センターの運営状況について

(3) 認定調査員等研修事業について

(4) 要介護認定の平準化に向けての取組みについて

(5) その他

▷報告

(1) 要介護認定に係る業務の簡素化について

▷閉会

(詳細 略)

7. 医療情報委員会について

(9 月 28 日〈木〉) <久保田副会長>  
次第は次のとおり。

▷開会

▷報告事項

(1) 遠隔診療（近畿医師会連合常任委員会）について

(2) 団体サイバー保険について

(3) 日医ワーキングペーパー「ICT を利用した全国地域医療連携の概況」について

(4) 「情報通信機器（ICT）を用いた死亡診断等ガイドライン」について

(5) その他

▷協議事項

(1) 医療情報に関する講演会について

(2) 諮問事項について 「医療制度における ICT 化の問題点について」

(3) その他

▷次回日程：平成 29 年 11 月 17 日〈金〉

午後 2 時～＜予定＞

▷閉会

(詳細 略)

8. A ケアカードシステム操作講習会について  
(9 月 29 日〈金〉) <久保田副会長>

当日に 2 回開催した（昼の部午後 1 時～夜の部午後 7 時 30 分～）。

各出席者数は、次のとおり。

昼の部 20 名（本会 10 名、介護関係 10 名）

夜の部 11 名（本会 10 名、他 1 名）

(詳細 略)

9. 郡市区等医師会保健医療計画担当理事連絡協議会について

(10 月 11 日〈水〉) <久保田副会長>  
次第は次のとおり。

▷開会

▷議事

(1) 第 7 次大阪府保健医療計画について

①計画の概要

②基準病床の算定の考え方

③在宅医療と介護の協議について

▷質疑応答

▷閉会

(詳細 略)

10. 在宅連携協議会について

(10月11日〈水〉) <久保田副会長>  
次第は次のとおり。

▷各団体からの連携を含む現状報告

▷介護タクシー業者が作成したチラシ等  
へのAケアカードシステムの名称使用  
について

▷大阪への万博誘致にかかる資料「テー  
マ：いのち輝く未来社会をめざすビ  
ジョン」への掲載について

▷フレイル（毎月）と認知症チェック  
（半年に1回程度）について

▷介護事業所サイトへのスポンサーにつ  
いて

▷管理工学研究所からの現状報告

▷その他

(1) 浪速区役所が発行する公報「なに  
わ」Aケアカード記事寄稿の担当制  
について

(詳細 略)

11. 今里休日急病診療所運営委員会について

(10月26日〈木〉) <原田理事>  
次第は次のとおり。

▷診療実績報告

(1) 平成28年度及び29年度上半期診療  
実績報告

(2) 年末年始、ゴールデンウィークの患  
者数について

(3) 平成29年度急病診療設備委員会報告

▷議題

(1) 平成30年度出務医師ローテーション  
の編成について

(2) その他

(詳細 略)

12. 浪速区在宅医療・介護連携推進会議について

(9月27日〈水〉・10月18日〈水〉)

<橋村理事>

各次第は次のとおり。

▷9月27日〈水〉

(1) 多職種連携研修会（9月30日〈土〉  
開催）について

(2) その他

▷10月18日〈水〉

(1) 多職種連携研修会について（報告・  
反省等）

(2) 認知症講演会&在宅医療講演会（平  
成30年2月23日〈金〉開催）について

(3) 三師会と介護事業者との連絡会（11  
月4日〈土〉開催）について

(4) その他

(詳細 略)

13. 多職種連携研修会について

(9月30日〈土〉)

<橋村理事>

次第は次のとおり。

▷主催者あいさつ

▷基調講演

「脳卒中患者の在宅ケアポイント」

講師 中山クリニック

院長 中山 博文

▷実践報告

「健康サポート薬局の取組み」

浪速区薬剤師会 佐藤 周一郎

「在宅歯科ケアステーションの取組み」

浪速区歯科医師会 新開 明

「認知症初期集中支援推進事業について」

浪速区地域包括支援センター

伏見 沙耶香

「浪速区在宅医療・介護連携相談支援  
室の取組み」

浪速区在宅医療・介護連携相談支援室

コーディネーター 有田 貴美

▷閉会の辞

(詳細 略)

14. 定期地域ケア会議について

(10月24日〈火〉)

<橋村理事>

次第は次のとおり。

▷浪速区の社会資源共有～Part 3～

▷平成29年度 随時地域ケア会議報告

▷各圏域の事例報告

▷その他

(詳細 略)

15. 病診連携委員会について

(9月25日〈月〉) <福永理事>

次第は次のとおり。

- ▷第82回病診連携委員会報告について
- ▷多根総合病院の病病連携について
- ▷各病院の病病連携のアンケート結果について
- ▷本会の在宅医療連携の現状について
- ▷その他

(詳細 略)

16. 医療問題研究委員会について

(10月11日〈水〉) <福永理事>

次のテーマでプレゼンテーションがあった  
テーマ「かかりつけ医について」

- ▷かかりつけ医の歴史
- ▷かかりつけ医の概念、現状、今後
- ▷新専門医制度
- ▷役員プレゼンテーション（専門医制度について）

(詳細 略)

17. その他

なし。

次回理事会

平成29年11月24日〈金〉 午後8時～

## 10月度

## 学術講演会報告

日	時	10月21日〈土〉	午後2時
演	題	ライフステージを考慮した高齢者糖尿病治療 —早期治療介入から高齢者糖尿病まで—	
講	師	大阪府済生会中津病院 糖尿病内分泌内科 副部長 新谷 光世 先生	

出席者数 17名

共 催 MSD 株式会社

情報提供 マリゼブ錠の有効性・安全性について

担 当 徳田好勇

大阪府済生会中津病院では、病床数約700床のうち糖尿病では約30床・糖尿病医師が10名・糖尿病療養指導士も約30名で診療をしている。

現在、糖尿病は少年期から老年期までさまざまな年代で関係しており、各段階でケアが非常に大事である。糖尿病の治療として早期に治療することが重要である。前糖尿病・糖尿病患者さんに関しては、食事療法・運動療法を早期に導入し治療を開始すると、早期に食事・運動療法を開始していない患者さんと比べると各イベントリスクが優位に軽減したことが発表されており、早期介入が重要であることが証明されている。肥満は糖尿病を進行させる大きな要因の一つであり、糖尿病を予防するには体重管理が必要不可欠である。

薬物療法については、各症状に合わせて投与する。すい臓にはGLP-1・DPP-4・SU薬、消化管にはαGI、肝臓・筋にはメトホルミン、脂肪にはチアゾリジン、腎臓にはSGLT2などが代表で各薬剤に特徴がある。アメリカではメトホルミンが第一選択薬で、A1cが10以上なら最初から2剤併用を考慮し、3ヶ月改善がない場合にさらに追加を考慮することがガイドラインに記載されている。日本の現

状は低血糖が起こしにくい DPP-4 が第一選択薬で処方されていることが多い。

最近問題視されています Clinical Inertia ですが、意味合いとしては患者さんの問題を認識していながら、それを解決する行動を起こすことができないということで、実際の治療現場では治療のタイミングのずれ(食事・運動療法からの薬剤追加のタイミング・インスリン療法への切り替えのタイミング)などが考えられる。治療を変える時のタイミングには非常に重要で注意を払わなければならない。

高齢者糖尿病について、私が診察している患者数 337 例中 65 歳以上が約 50%、75 歳以上は 20% で高齢化が進んでいる。近年改定になったガイドラインでも高齢者糖尿の血糖コントロール目標(A1c 値)の数値が明確になっており、コントロール目標は ADL・認知機能レベルと既存の服用薬により分類され、ADL では高齢者総合評価(CGA)・認知機能検査(DASC-21)を活用し診断する。薬剤療法については、効果も必要ですが、副作用が起こりにくい薬剤を選択することが大切で、各薬剤で副作用も違うので注意が必要である。

まとめとして、糖尿病治療にはライフスタイルに合わせた治療と早期治療が重要であり、高齢者糖尿病治療には認知機能などを考慮して個々に合わせた治療が求められている。

## 12 月度学術講演会のお知らせ

12 月の浪速区医師会講演会は おやすみです。次回多数の先生方の参加をお待ちいたします。

本勉強会は、大阪府医師会生涯研修システムの対象となっておりますので、生涯教育チケットの持参をお願いいたします。

## 年末年始休館日のお知らせ

平素は本事業にご協力いただきありがとうございます。ごぞいます。

さて、今冬も下記のとおり、浪速区医師会の業務を休止いたしますので、よろしく願いたします。

記

12 月 29 日(金)～平成 29 年 1 月 4 日(木)

※ 28 日(木) 午後 4 時 仕事納め

緊急連絡は事務所にご連絡 (☎ 6633-3818) 下さい。転送電話となっております。





## 浪速区在宅医療・介護連携相談支援室 からのお知らせ

10月の相談件数は、4件でした。国際がんセンターから、かかりつけ医の申請ではないのですが、末期がん患者さんの在宅での腹水管理をしてくれる在宅医の有無の問い合わせがありました。医師会の在宅ネットワークMLで問い合わせを行い管理可能な医療機関をご紹介させていただきました。10月27日には、大阪市コーディネーター連絡会があり、浪速区医師会が行っているブルーカード、Aケアカードの概要を紹介してきました。大阪市から、各区コーディネーターから興味を持たれていると言われました。今後の発展に協力していきたいと思っています。11月は、病院に伺う予定をしております。よろしくお願いします。

### 相談受理実績

#### ■ 個別ケースに関する相談（H29. 10 月度）

① 医科	0 件
② 歯科	0 件
③ 薬局・薬剤師	0 件
④ 病院 地域連携相談室	3 件
⑤ 訪問看護	1 件
⑥ 介護支援専門員	0 件
⑦ 地域包括支援センター	0 件
⑧ ⑥⑦以外の介護関係事業所	0 件
⑨ 認知症初期集中支援チーム	0 件
⑩ 他区在宅医療・介護連携支援室	2 件
⑪ 区役所・保健福祉センター	0 件
⑫ 区民	0 件
⑬ その他（ ）	0 件
合 計	4 件

#### ■ 相談内訳（重複有）

① 医 療	① 診療所・医師に関して	0 件
	② 訪問診療できる医療機関に関して	4 件
	③ 病院（入院・転院先等）に関して	0 件
	④ 歯科に関して	0 件
	⑤ 薬局・薬剤師に関して	0 件
	⑥ 訪問看護に関して	0 件
	⑦ 医療の手続きに関して	0 件
	⑧ その他	0 件
② 介 護	① ケアマネに関して	0 件
	② 地域包括支援センターに関して	0 件
	③ 介護事業所等に関して	0 件
	④ 介護の手続きに関して	0 件
	⑤ その他	0 件
	③ 退院支援に関して	0 件
	④ 看取りに関して	0 件
	⑤ その他（内容： ）	0 件
	合 計	4 件

<お問合せ> 浪速区在宅医療・介護連携相談支援室

〒 556-0022 大阪市浪速区桜川 4-11-16 アリタビル 50B

TEL:070-1760-4964 FAX:06-6567-8058





## 浪速区医師会 活動の伝言板

平成 29 年 12 月の各業務の出務予定は次のとおりです。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### 3歳児健康診査

#### ●保健福祉センター

12 月 18 日(月)午後 1 時 40 分～3 時 30 分

小児科 有田 繁広

眼 科 山尾 信吾

耳鼻科 中村 泰久

### 1歳6ヶ月児健康診査

#### ●保健福祉センター

12 月 7 日(木) 午後 1 時 40 分～3 時 30 分

川田 信哉

### B C G 接 種

#### ●保健福祉センター

12 月 21 日(木) 午後 2 時～3 時 30 分

有田 繁広・池田 良彦

### 急病診療所出務

#### ●中央急病診療所

12 月 25 日(月) 深夜 22:00～30:00

松崎 智彦

#### ●今里休日急病診療所

12 月 3 日(日) 10:00～17:00

篠原 嘉伸・川田 信哉



ドクターのあらゆる要望にお応えします。



**大阪府医師協同組合**  
<http://www.omca.or.jp>

[本 部] 大阪市中央区上本町西 3-1-5 〒542-8580  
TEL 06-6768-2071(代) FAX 06-6768-2012

[南部出張所] 堺市堺区甲斐町東 3-2-26 堺市医師会館 1F 〒590-0953  
TEL 072-223-6081(代) FAX 072-223-5094

この他にも、さまざまな事業を展開しています。

詳しくは



### 医 業

医療機器、医療消耗品からクリニック開業支援まで、医業に関する幅広いサポートを行っています。また、豊富な経験を持つ専門家による相談会も実施。

- 医療用品通販カタログ「GooDs」
- 医療機器のリース・無金利分割販売
- 最新医療機器展示会、セミナー・実技講習会



### く ら し

趣味や教養を深めるイベントから旅行、住まいのご相談まで、皆様のプライベートを応援。

- JAPAN DOCTOR'S CARD
- 書籍販売サイト「KNOWLEDGE WORKER」
- ドクターズツアー・パッケージツアーの割引特典
- イベント・各種セミナーの開催



### 保 険

医業とくらしを取り巻くさまざまなリスクに備え、充実のラインナップをご用意しております。スケールメリットを活かした割安な掛け金で、万一の事態に備えることができます。

- 損害保険・生命保険(団体割引有)



## あとがき

中村 泰久

早いもので、今年もあと2ヶ月を切って慌しくなってきましたね。テレビでは今年の流行語大賞の話題が取り上げられ、当院の横にありますなんばパークスではクリスマスイルミネーションの準備が始まりました。もうあつというまに年末です。

今回の巻頭言の中村先生は同じ苗字という事もあり、お会いしたことはございませんが、勝手に何となく親近感を持っておりました。開業当初は先生の郵便物が間違って届いたりしたこともありました。今回の終活のお話し面白く読ませていただきました。私もまだまだもっと頑張ろうとは思いますが、糖尿病を患ってからは少しずつ将来のことを考えなければいけないなあとは思っています。私の理想は身体の動ける65才か70才ぐらいで開業をやめて、どこかの老健施設の雇われ院長かなんかで、週3回ぐらい大好きなゴルフをして、しょっちゅう旅行に行くような生活をしてみたいと目論んでいます。さてどうなりますか。中村先生にはこれからまだまだお元気でお仕事をしていただきたいと思います。

話はかわって大変くだらないことですが最近思いついてやってみたいことがあります。それはJALやANAなどの航空会社の上級会員を目指すことです。上級会員になると飛行機に乗る時の優先チェックインや優先搭乗、座席の優先アップグレードなど数々の特典があり、なによりいつでも航空会社のラウンジに入れるのが魅力です。(お酒が飲みたいだけ?) ただその会員の資格を取るのはかなり大変で、例えばJALなら年間50回以上搭乗するか、飛行機に乗るたびにもらえるマイルとはべつのポイントを50,000ポイント(ちなみに大阪から沖縄まで往復で飛んでも、エ

コノミーなら3,500ポイント程度です) 以上ためるとサファイア会員という資格になり、JAL グローバルクラブに入会できるようになり、入会できたらようやく終身上級会員になれるという、かなり長い道のりです。普段飛行機にほとんど乗らない私には大変辛い修行のように頑張らないと資格がもらえないのですが、飛行機が大好きでした。1年頑張ればいいのでやってみる価値はあるのではないかと思います、少しずつですが動きだしております。

皆さんもチャレンジしてみてはいかがでしょうか？



目次	ページ
巻頭言	
私の終活	中村 淳子 1
理事会報告(10月開催)	2
10月度学術報告	徳田 好勇 6
12月度学術講演会のお知らせ	7
年末年始休館日のお知らせ	7
浪速区在宅医療・介護連携相談支援室からのお知らせ	8
浪速区医師会活動の伝言板	9
あとがき	10

### 【区医だより】

発行者 佐久間靖博  
編集者 中村泰久 山田郁子  
印刷所 株式会社 サ ビ